

伊藤 ゆきひろの ちょこっとタイム



後援会便り <No.118号> 2021年 1月1日 発行

ごあいさつ

新年 縮こまった手足を思いきり伸ばすが如く 人の交流や経済が再開しますように。さて、新型コロナウイルスワクチン接種が徐々に世界で始まりました。日本でも2月下旬を目処に医療従事者から高齢者、4月から本格的な接種対応の体制を敷く準備が始まりつつあります。本市も12月議会で3千万円の事業予算措置を確保しました。

他方、英・豪等でコロナウイルスの変異種が確認され世界に衝撃が広がっています。日本でも一層の水際対策の対応強化と、私たち一人一人による感染拡大防止対策への結束した行動が求められています。昨年末、来年度の税制大綱および一般会計の当初予算案が閣議決定されました。いずれもコロナ対応に力点を置いた内容となっていますが、税制については公平性の理念の下、コロナ禍で苦境に直面している人々や事業者の支援に繋がると同時に、将来を見据えた税制、或いは予算案自体不要不急の観点で今月召集される通常国会の議論が注目されます。

本市も来年度は大幅な税収減が見込まれ、今後の当初予算編成の行方に傾注し議論を進めて参ります。



刈谷市議会議員

【後援会事務所】

刈谷市一里山町金山100番地 (トヨタ車体労働組合内)	
Tel	0566-36-3870
Fax	0566-36-6272
E-mail	itou@bwcom.or.jp
HPアドレス	http://y110.jimdo.com



歳時記

1月 1日 (金・祝) 元日	年の始めの例(ためし)とて…♪年始恒例のおめでたい歌は流れますが、帰省を諦めたご家族もおいでのことでしょう。
5日 (火) 小寒	
7日 (木) 人日の節句(七草)	
11日 (月・祝) 成人の日・鏡開き	何気ない通常通りの日々や親族とのふれあいを、普通にこなせる事の貴重さを再認識し、絆を深めて行きたいものです。
15日 (金) 小正月	
20日 (水) 大寒	

伊藤ゆきひろの ちょこっと情報 !!



刈谷 良いトコ ♪



市北東部のはすれ、こんもりとした緑の中にひっそりと佇む記念碑があります。近隣市の人々と共に取り組んだ干ばつ対策の努力の証です。さて、ここはどこでしょう？



12/1発行の<No.117>の答えは、新栄町に在った刈谷浴場です。1923年(大正12年)開業。惜しまれながらも、2011年(平成23年)美しいモザイクタイルを遺し、その歴史を閉じました。

"扇言葉"への招待☆ (Chapter1)

古くは江戸時代の正月、親しい相手に 白扇を贈る習慣があったといひます。正月飾りをより華やかに演出する扇は日本発祥。紀元前の中国や古代エジプトの壁画などにも、王の脇で巨大なウチワ(団扇)を掲げる従者が待つ図等があり、ウチワは文明発祥時から存在しますが、木の薄板を重ねたり紙を折り畳んで製作する扇は日本で発明されました。その起こりは、木簡を束ね一方の端に穴を開けそれに紐を通して縛ったもの、当初は扇ぐ目的でなく物を書きつけるものでした。そうして生まれた檜扇はのちに冬の扇とされ、平安時代の中頃までには5~6本の細い骨に紙を貼った^{かわほりおうぎ}蝙蝠扇が、夏の扇として現れました。これが現在の扇の原型となり、その後儀礼や贈答・コミュニケーションの道具となる等用途の多様化で、公家や武家・一般庶民の別なく、日常や冠婚葬祭の持ち物の一つとなります。和歌を書いたり、花を載せて送ったりしたことが源氏物語他作品にも見られます。やがて中国は北宋の時代、檜扇と蝙蝠扇が朝廷に献上され、中国でも日本の扇に倣い折り畳みのできる紙張りの扇が作られるようになりました。16世紀に入りポルトガルとの交易が始まると、扇はヨーロッパで一大ブームを巻き起こします。

1月の行事予定

- 1月 4日 (月) 仕事始め
- 10日 (日) 刈谷市新成人の集い
- 16日 (土) 下り松川清掃活動
- 19日 (火) 刈谷市防災講演会
- 20日 (水) 地方議員連絡会 情報交換会

"まじめにコツコツ、
即行動"
頑張ります!!



12月のフットワーク

刈谷市 令和2年12月 定例議会 報告

同意案件	単行議案	条例議案	予算議案	請願	意見書
1件	3件	3件	8件	6件	4件
同意	原案可決	原案可決	原案可決	不採択	不採択

＜議会日程＞	
12/2～4	本会議(一般質問)
12/8～11	各種常任委員会 予算分科会
12/17	予算審特別委員会
12/18	本会議(議案採決)

◆ 主な議事の内容

【一般質問】19名の議員が刈谷市の行政施策に対し質疑を行なった(抜粋)

コロナ禍の中小企業支援・まちづくり・子育て支援・大規模災害対応・
 コロナ感染防止対策・刈谷市駅前再開発・自殺防止対策・市民の健康管理・
 気候変動対策・新公会計制度・行政のデジタル化・市長公約ロードマップ 等

【主な議案】・刈谷市国民健康保険税条例、後期高齢者医療に関する条例の一部改正
 ・刈谷駅北地区地域交流施設、刈谷市民休暇村の指定管理者の指定
 ・人権擁護委員候補者の推薦、選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙 等

【請願】・介護、福祉、医療など社会保障の施設拡充についての請願
 ・子どもたちの豊かな育ちを保障する制度の充実・拡充を求める請願 等

【意見書】・75歳以上の医療費患者負担2割への引き上げをやめるよう求める意見書
 ・発効する核兵器禁止条約への批准を求める意見書 等

【令和2年度12月補正予算】

会計名	(百万円)		
	補正前	補正額	補正後
一般会計	79,929	977	80,906
特別会計	24,540	0	24,540
企業会計	9,651	▲15	9,636
合計	114,120	962	115,082

(昨年同月比 19.0%増)

＜主な補正予算事業＞

- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 3,280万円
- ・飲食店応援キャッシュレス決済ポイント還元事業 9,300万円
- ・慈友保育園大規模改造事業 126万円
- ・依佐美中学校大規模改造事業 25,667万円
- ・岩ヶ池公園整備事業 15,700万円

12月定例会での私の一般質問(抜粋)

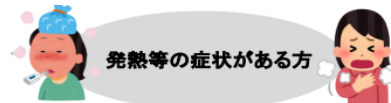
質問テーマ：『市長公約ロードマップ』について



〔質問〕	市長の公約ロードマップには、予防医療の観点から検診等の拡充および、げんきプラザ増設に向けた検討を進めるとあるが、拡充策の内容はどのようなか。
〔答弁〕	胃がんの主な原因とされるピロリ菌の抗体検査の対象者拡大や実施方法を検討中。また、北部及び南部地区に順次、げんきプラザのサテライト施設を整備したい。
〔質問〕	一年を振り返り、今後の公約達成への決意とコロナ感染症対策への課題認識および将来に向けたまちづくりの方向性についての市長の思いは。
〔答弁〕	コロナ禍により、税収の落ち込みが予想されるが、将来発展に向けコロナ対策は勿論、基金活用やデジタル化など業務効率化に取り組み、人々の元気・笑顔・希望を生み出し地域力の向上へと繋げ、今後50年・100年と発展し続けるまちづくりを進めたい。

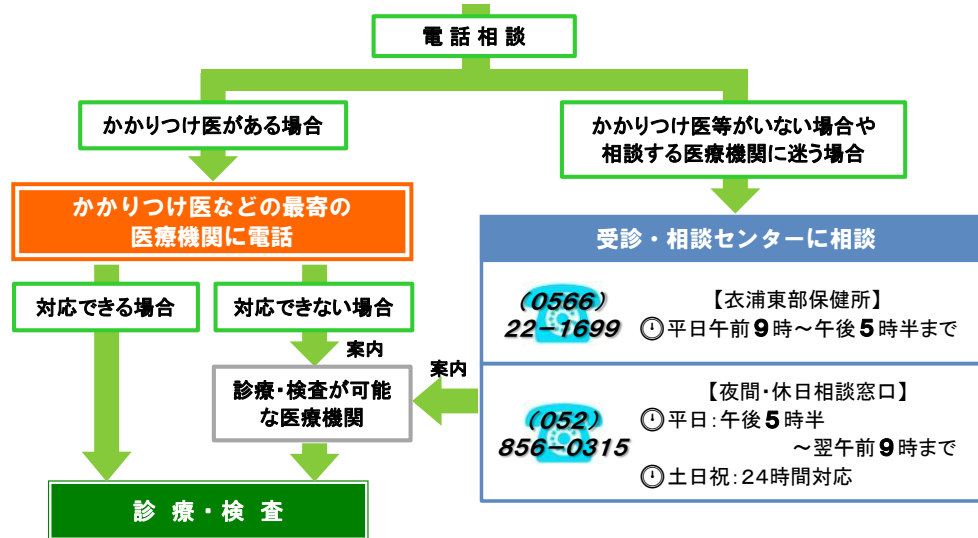
知っておきましょう!! 新型コロナウイルス感染症が心配なとき・・・

昨年、9月1日発行No.114号でお知らせしました、新型コロナウイルス感染症が心配な時の相談・検診ルートが見直しされましたので改めてお知らせします。
 かかりつけ医等の地域の医療機関に直接電話相談の上、診療・検査を受けられる体制に整えられたための変更です。(10月26更新)



発熱等の症状がある方

*過剰に心配することなく、一人ひとり感染防止対策に努めましょう。
 *感染症が心配な方は以下の相談フローを参考にしてください。



※刈谷市内において、診療・検査機関として登録されている医療機関は28ヶ所あります。
 その内、公表の了承を得られた医療機関は下表の4ヶ所となっています。(参考にしてください)

医療機関名	住所	対応時間	電話番号
石川内科	刈谷市小垣江町上広11-1	月～土 月～水金 9:00～12:00 16:00～19:00	21-0135
一里山・今井病院	刈谷市一里山町中本山88番地	月 火 水金 木 9:00～12:00 13:30～15:30 9:00～12:00、15:00～19:00 9:00～11:30、13:00～17:30	26-6700
医療法人睦会 中耳鼻咽喉科医院	刈谷市広小路5-10	月～水金 土 11:00～12:00、18:00～19:00 11:00～13:00	23-0072
耳鼻咽喉科 のむらクリニック	刈谷市山池町3-106-1	月～水金 土 8:15～ 8:45、11:30～12:30 18:30～19:30 8:15～ 8:45、12:30～13:30	62-8733